

fbfxsaimen2017a.dot の記載要領

(1) 注意点

写の備え付けの注意事項：

FB、FX、FP、RP、SP 等は、添付書類（事項書と工事設計書）の写の備え付け義務が免許人にあります。電子申請をした場合の写の備え付け方法は、施行規則並びに告示で、いろいろな備え付け方法が認められています。どの方法で備え付けるかは、免許人と相談して妥当な方法で備え付けしてください。

当協会が推奨する方法は、次のいずれかです。

この word ファイルで作成した申請書（届）を

- ①印刷して備え付ける方法
- ②PDF ファイルにして CD-R に記録して備え付ける方法

です。

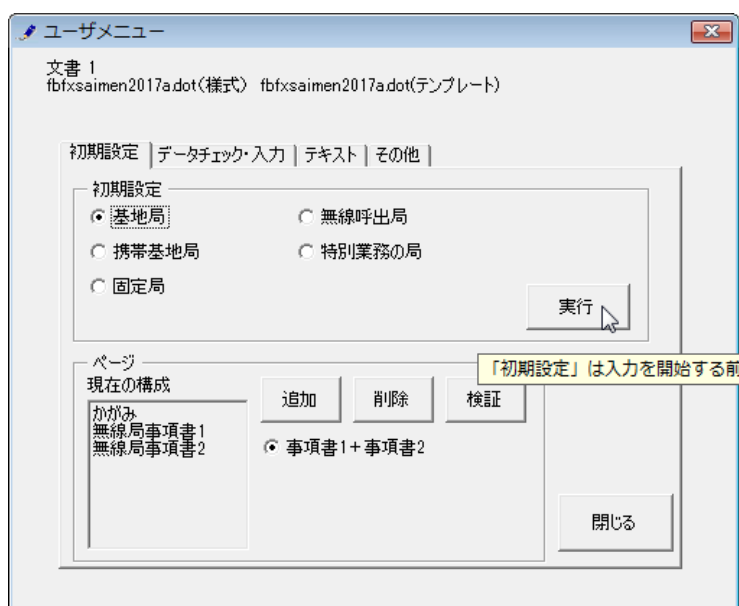
(2) 基地局等の様式の選択と初期設定

fbfxsaimen2017a は、fb2017a/fx2017a の工事設計書 1 と工事設計書 2 を省略し、再免許申請をしやすくしたものです。

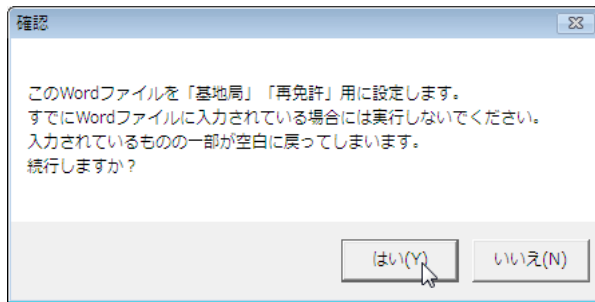
スタートメニュー（またはデスクトップ）の「電子申請サポートシステム」—「新規作成」フォルダに保存されている様式の fbfxsaimen2017a.dot を開きます。メニューの起動の仕方は、「各様式共通の記載要領」を参照してください。

● 「初期設定」タブ—「初期設定」

最初に宛先通信局を選択してから、「基地局」「携帯基地局」「固定局」「無線呼出局」「特別業務の局」から無線局の種別を選択します。設定したら「実行」ボタンをクリックします。

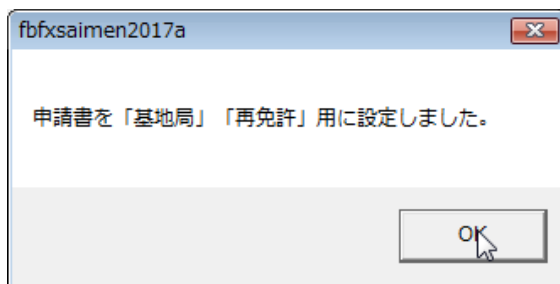


警告が表示されたら確認して「はい」ボタンをクリックします。



かがみ	
表題	「再免許申請書」を選択します。
表題 2	「の再免許を受けたいので、無線局免許手続規則第 16 条」を選択します。
無線局の種別	「基地局」のときは「FB 基地局」を、「携帯基地局」のときは「FP 携帯基地局」を、「固定局」のときは「FX 固定局」を、「無線呼出局」のときは「RP 無線呼出局」を、「特別業務の局」のときは「SP 特別業務の局」を選択します。
記入年月日	実行している日の年月日が入力されます。
事項書	
申請（届出）の区分	「再免」がチェックされます。
無線局の種別コード	「基地局」のときは「FB」を、「携帯基地局」のときは「FP」を、「固定局」のときは「FX」を、「無線呼出局」のときは「RP」を、「特別業務の局」のときは「SP」を選択します。
欠格事由	「無」がチェックされます。修正することはできません。
開設、継続開設又は変更を必要とする理由	「再免許申請」がプルダウンから選ばれます。

設定が終わったら次のダイアログボックスが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



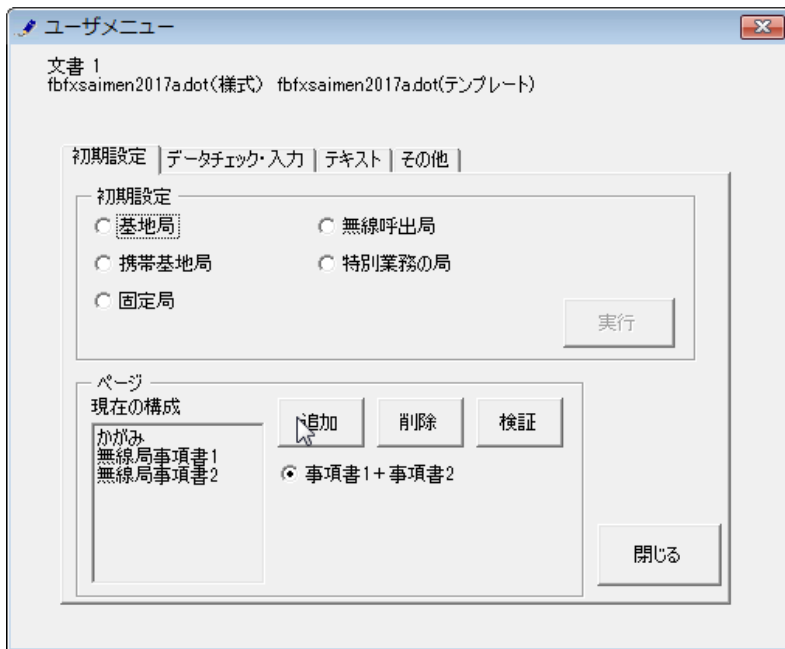
● 「初期設定」タブー「ページ」フレーム

「ページ」フレームには、「現在の構成」として、「かがみ」に始まって、現在存在する「無線局事項書 1」「無線局事項書 2」がページ数分表示されています。

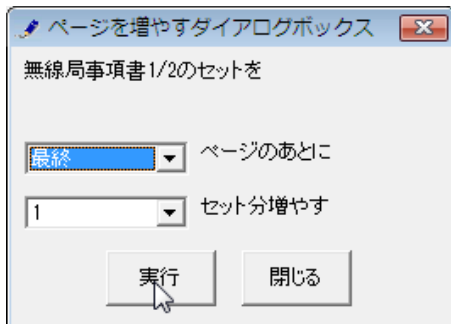
ページを増やす場合には「事項書 1+事項書 2」のセットとして「追加」ボタンで増やし、「削除」ボタンで削除することができます。「検証」ボタンで現在の Word 文書のページ構成を取得しなおします。

● ページを追加する

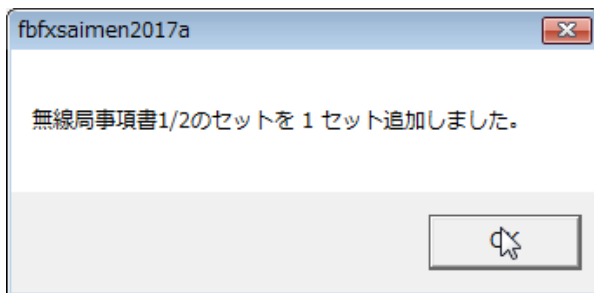
「追加」ボタンをクリックします。



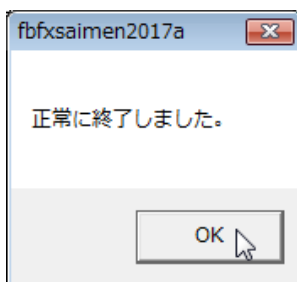
セットを増やす位置を「ページのあとに」で指定し、追加するセット数「セット分増やす」で指定し、「実行」ボタンをクリックします。



終了すると次のダイアログボックスが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。

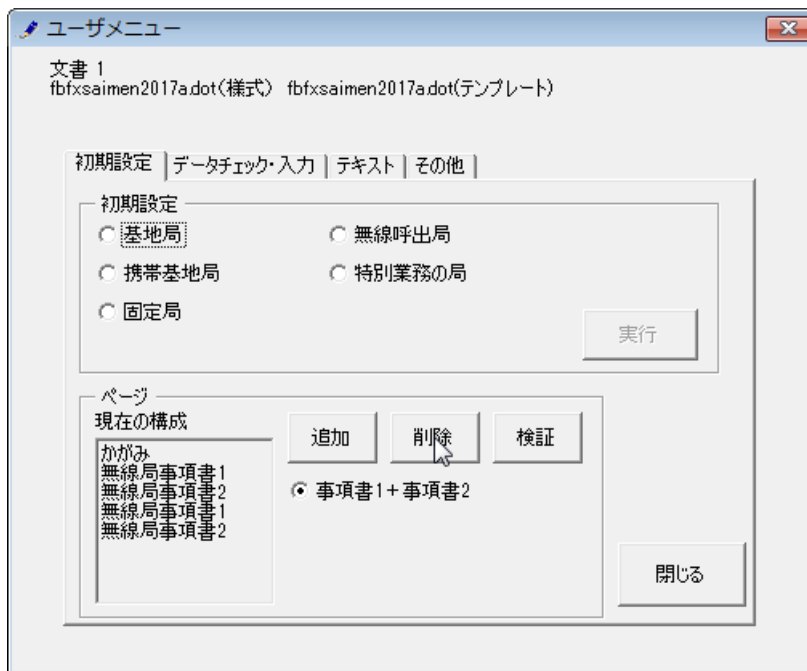


次のダイアログボックスが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。

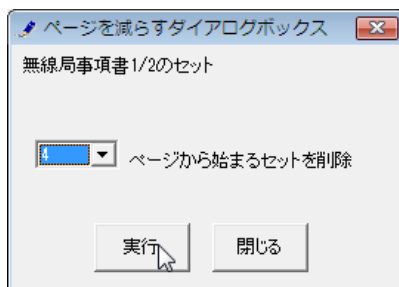


●セットを削除する

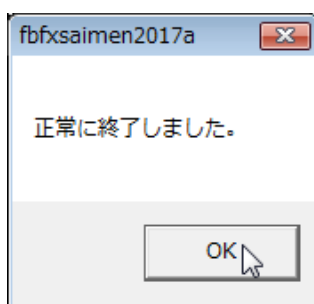
「削除」ボタンをクリックします。



セットを削除する位置を「ページから始まるセットを削除」で指定し、「実行」ボタンをクリックします。削除では、1 セット分しか削除することはできません。複数のセットを削除する場合には、本操作を繰り返し実施してください。

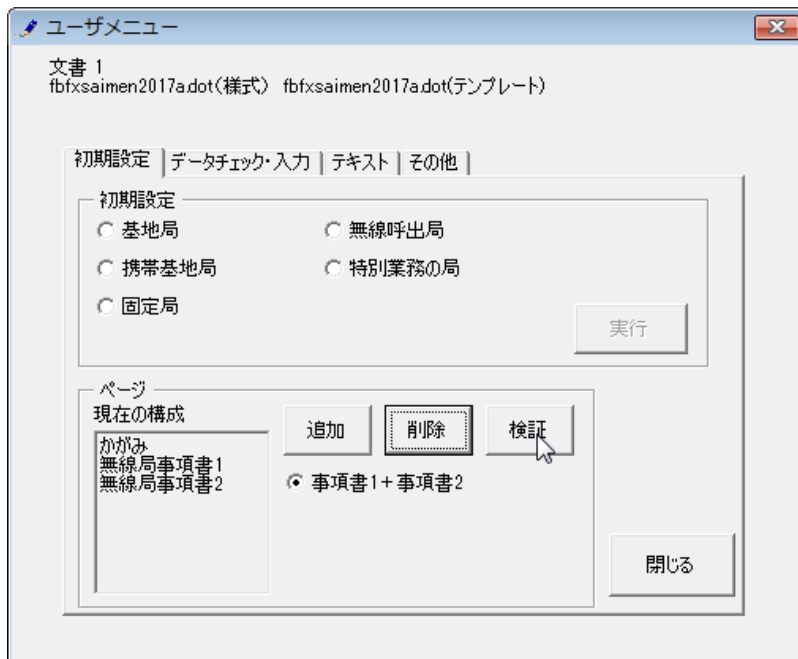


終了すると次のダイアログボックスが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。

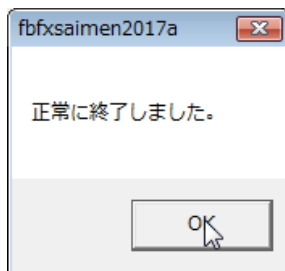


●検証する

「ページ構成」が現在の Word 文書とくいちがうと正しく動作できません。ページ構成を取得しなおすときには、「検証」ボタンをクリックします。(通常はこの操作を行なう必要はありません)



終了すると次のダイアログボックスが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。



「検証」ボタンをクリックしてもページ構成が Word 文書と一致しないときは、陸上無線協会宛てにその Word 文書をお送りください。

(3) かがみの作成

無線局再免許申請書

平成 29 年 7 月 5 日

指定してください。殿

申請者 法人・団体・個人の別

郵便番号 →

住所フリガナ →

住所 →

氏名フリガナ →

氏名 → 印

代表者役職 →

フリガナ →

代表者氏名 →

電話番号 →

代理人

郵便番号 →

住所フリガナ →

住所 →

氏名フリガナ →

氏名 → 印

代表者役職 →

フリガナ →

代表者氏名 → 印

電話番号 →

復代理人

郵便番号 →

住所フリガナ →

住所 →

氏名フリガナ →

氏名 → 印

代表者役職 →

フリガナ →

代表者氏名 → 印

電話番号 →

下記の無線局の再免許を受けたいので、無線局免許手続規則第16条の規定により別紙の書類を添えて申請します。

記

① 無線局の種類及び局数	② 識別信号	③ 免許の番号	④ 免許の年月日	⑤ 備考										
<table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td>局数</td> </tr> <tr> <td>10W</td> <td>局 × 円 = 円</td> </tr> <tr> <td>5W</td> <td>局 × 円 = 円</td> </tr> <tr> <td>1W</td> <td>局 × 円 = 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計 円</td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 手数料免除	種別	局数	10W	局 × 円 = 円	5W	局 × 円 = 円	1W	局 × 円 = 円	合計 円					
種別	局数													
10W	局 × 円 = 円													
5W	局 × 円 = 円													
1W	局 × 円 = 円													
合計 円														

申請に関する連絡責任者 住所 所属

氏名 電話番号 メールアドレス

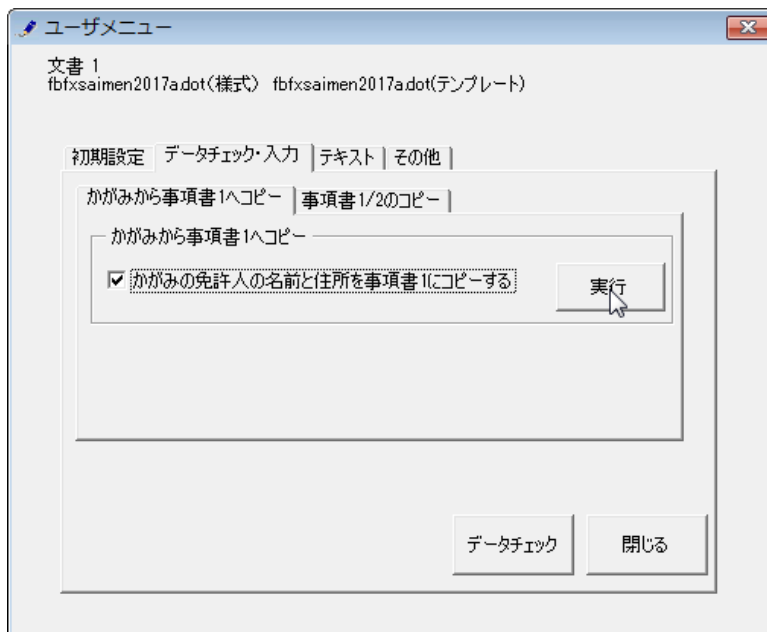
改ページ

- ・復復代理人がある場合は、復代理人欄に復復代理人を記載して、復代理人を事項書「24 備考欄」に入力します。
- ・かがみの備考フリー入力欄には、変更の場合は「セット替え○局と株分け△局」、「再免を同時提出」などを入力します。
- ・かがみの「手数料免除」は、手数料が免除される国及び国に準ずる機関の場合にチェックします。
- ・識別信号の変更の場合は、かがみには（旧）識別信号を入力し、事項書には（新）識別信号を入力します。
- ・呼出名称がない固定局で子局番号や局名がある場合、子局番号の場合は（子局番号○）、局名の場合は「局名○」と入力します。（通信局によって違いますので、当協会へ確認願います。）
- ・変更の場合で、識別信号及び免許の番号並びに免許の年月日が複数ある場合は「、」（全角句点）で区切って同一グループ数とし、相関関係が分かるようにします。ただし、免許の年月日がすべて同じである場合は、一つ入力するだけでかまいません。
- ・■■再免許申請の場合は、かがみの免許の年月日は既免許の年月日を、事項書は、再免許後の年月日を入力します■■。

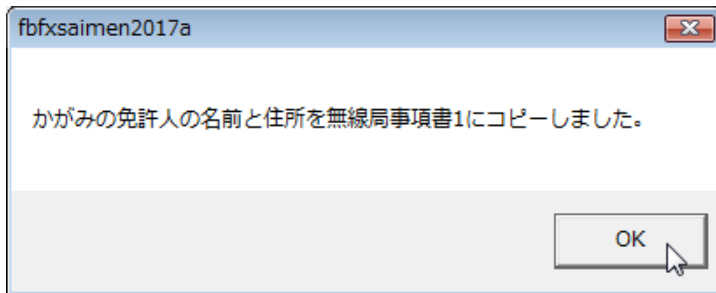
(4) 無線局事項書 1 の作成

●かがみに入力した申請者の情報を事項書 1 に反映する

かがみに入力した申請者の情報を事項書 1 に反映させることができます。申請者の「法人・団体・個人」の種別をプルダウンから選択してから、「かがみから事項書 1 へコピー」タブの「かがみから事項書 1 へコピー」フレームの「かがみの免許人の名前と住所を事項書 1 にコピーする」をチェックしてから「実行」ボタンをクリックします。かがみの申請者の住所や氏名を、法人・団体・個人の種別によって、事項書 1 の 7 欄「申請(届出)者名等」にコピーできます。

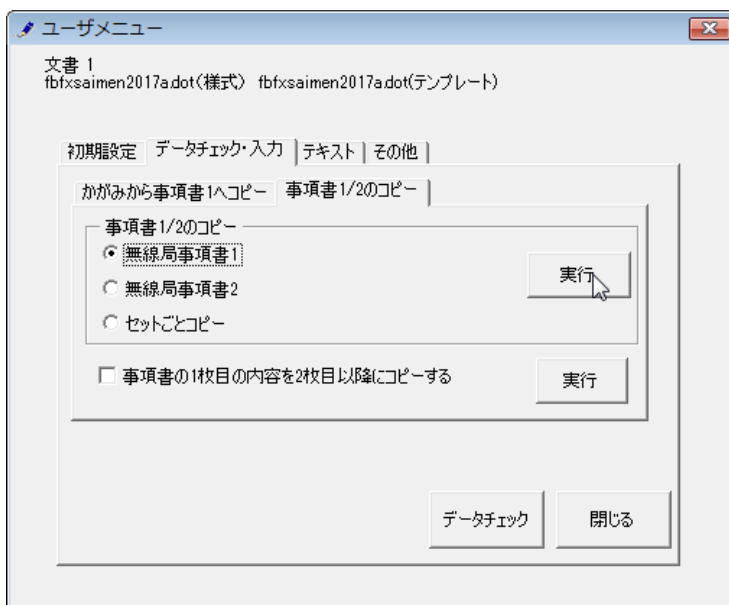


終了すると次のダイアログボックスが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。

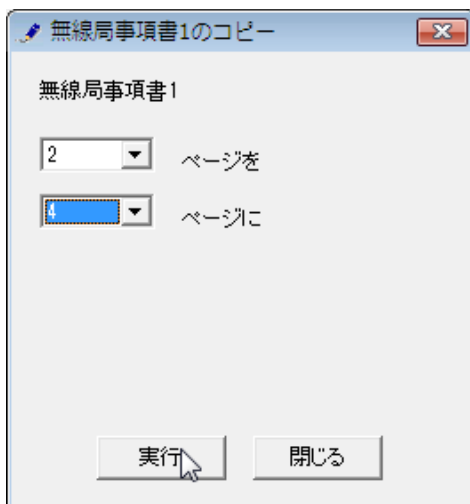


●事項書に入力した情報をそれぞれ反映する

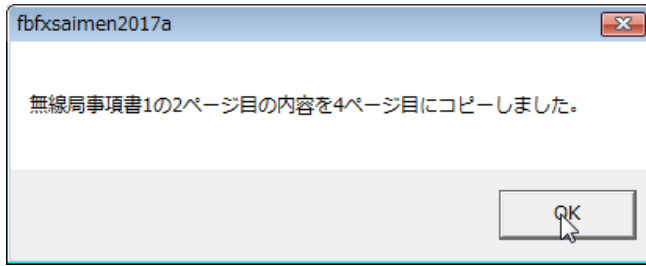
複数のセットを入力するときは、最初に1セット目に入力してから、「データのコピー」フレームの「事項書1/2のコピー」でコピーしたい事項書をチェックしてから「実行」ボタンをクリックします。



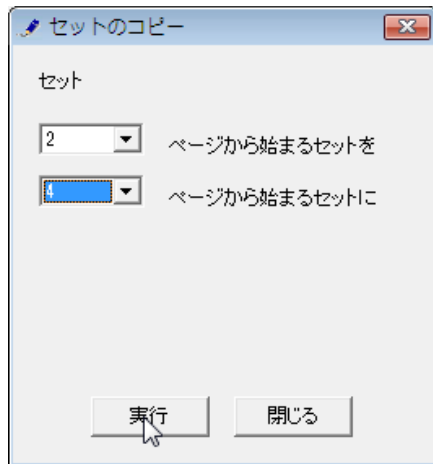
次のダイアログボックスが表示されます。コピー元のページを「ページを」から選択し、コピー先のページを「ページに」で指定し、「実行」ボタンをクリックします。



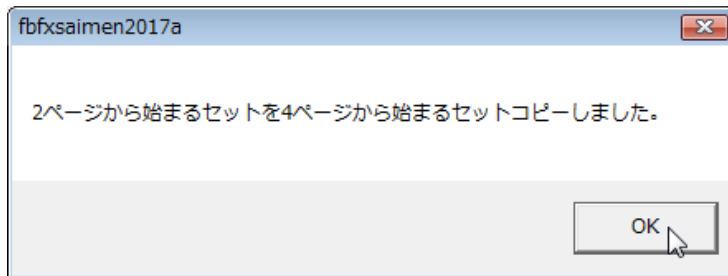
終了すると次のダイアログボックスが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。



セットのコピーでは、コピー元のセットの先頭のページを「ページから始まるセットを」から選択し、コピー先をページを「ページから始まるセットに」で指定し、「実行」ボタンをクリックします。

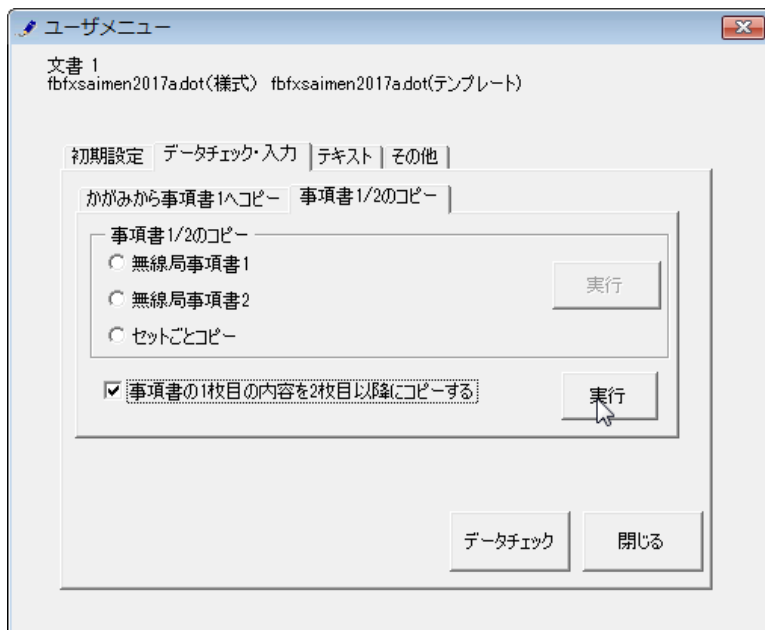


終了すると次のダイアログボックスが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。

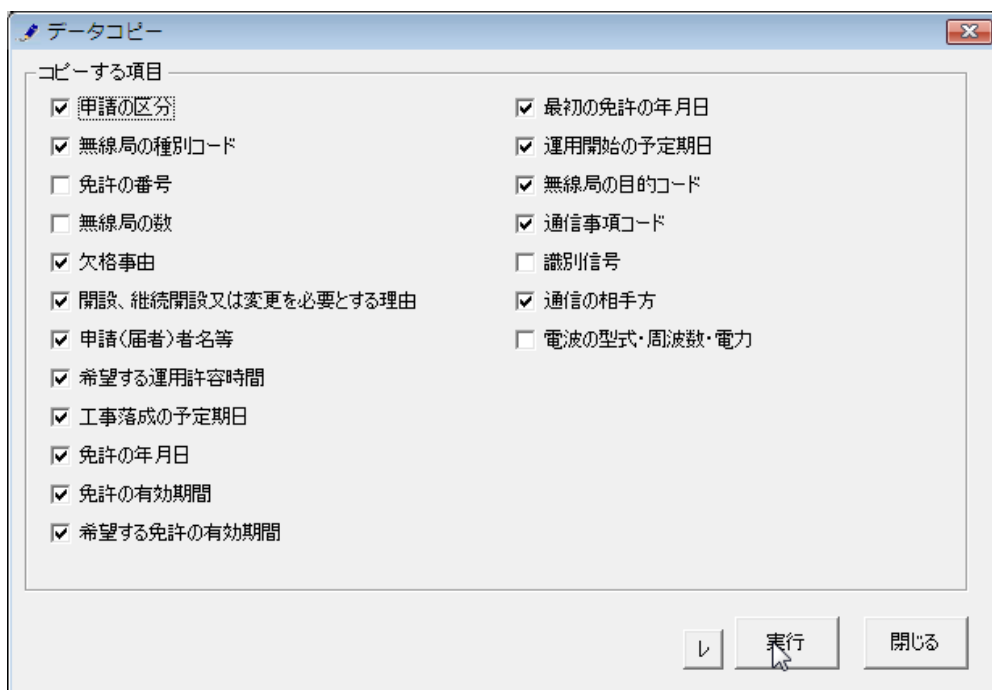


●事項書 1 枚目に入力した情報を 2 枚目以降に反映する

複数のセットを入力するときは、最初に事項書の 1 枚目に入力してから、「データのコピー」フレームの「事項書 1 枚目の内容を 2 枚目以降にコピーする」をチェックしてから「実行」ボタンをクリックします。

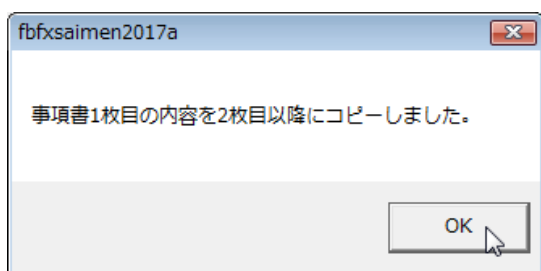


次のダイアログボックスが表示されます。コピーしたい項目をチェックします。「レ」ボタンをクリックすると「すべてのチェックを解除」「すべてをチェック」が繰り返されます。



「実行」ボタンをクリックすると指定された項目がコピーされます。

終了すると次のダイアログボックスが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。



1 欄 申請（届出）の区分	「開設」「再免」「変更」のいずれかをチェックします。	
2 欄 無線局の種別コード	「基地局」のときは「FB」を、「携帯基地局」のときは「FP」を、「固定局」のときは「FX」を、「無線呼出局」のときは「RP」を、「特別業務の局」のときは「SP」を選択します。	
3 欄 免許の番号	「関固第 12345 号～関固第 12347 号」のように、免許番号が連続する場合は「～」でつなぎ、連続しないものは事項書を分割し別に作成します。数字は半角で入力します。	
4 欄 無線局の数	局数を半角数字で入力します。	
5 欄 欠格事由	「無」をチェックします。	
6 欄 開設、継続開設又は変更を必要とする理由	<ul style="list-style-type: none"> ・先頭のプルダウンは必須です。 ・変更の場合で変更事項が複数存在する場合は 2 番目以降から該当するものを選択します。説明しきれない場合は、最後のフリー入力欄に入力します。 	
7 欄 申請（届出）者名等	法人・団体の場合	
	法人・団体・個人の別	法人をチェックします。
	法人又は団体フリガナ	申請者の名称フリガナを全角で入力します。
	法人又は団体名	申請者の名称を全角で入力します。
	団体の場合	
	法人・団体・個人の別	団体をチェックします。
	法人又は団体フリガナ	申請者の名称フリガナを全角で入力します。
	法人又は団体名	申請者の名称を全角で入力します。
	個人又は代表者名の姓フリガナ	申請者の姓のフリガナを全角で入力します。
	個人又は代表者名の名フリガナ	申請者の名のフリガナを全角で入力します。
	個人又は代表者名の姓	申請者の姓を全角で入力します。
	個人又は代表者名の名	申請者の名を全角で入力します。
	個人の場合	
	法人・団体・個人の別	個人をチェックします。
	個人又は代表者名の姓フリガナ	申請者の姓のフリガナを全角で入力します。
	個人又は代表者名の名フリガナ	申請者の名のフリガナを全角で入力します。
	個人又は代表者名の姓	申請者の姓を全角で入力します。
	個人又は代表者名の名	申請者の名を全角で入力します。
	その他の欄	
	住所フリガナ	住所のフリガナを全角カタカナで入力します。
都道府県市区町村コード	都道府県市区町村コードを半角数字で入力します。	

	住所	住所を全角で入力します。
	郵便番号	郵便番号を半角数字で「xxx-xxxx」形式で入力します。
	電話番号	数字とハイフンで電話番号を入力します。(数字のみでも可)
8 欄 希望する運用許容時間	入力する必要はありません。入力する場合は「常時」と入力してください。	
9 欄 工事落成の予定期日	開設の場合は必須です。	
10 欄 免許の年月日	開設の場合は入力する必要はありません。変更の場合は必須です。再免許の場合は、再免許後の期日を入力します。入力する場合は年月日を半角数字で入力します。	
11 欄 免許の有効期間	開設の場合は入力する必要はありません。変更の場合は必須です。再免許の場合は、再免許後の期日を入力します。入力する場合は年月日を半角数字で入力します。	
12 欄 希望する有効期間	増設などの場合に既免許局と終期を統一したい場合などに入力します。その場合は 24 欄備考のプルダウンから「終期統一のため有効期間を希望します」も選択します。入力する場合は年月日を半角数字で入力します。	
13 欄 最初の免許の年月日	入力する必要はありません。入力する場合は「昭和」「60」年「2」月「1」日のように、元号をプルダウンから選択し、年月日を半角数字で入力します。	
14 欄 運用開始の予定期日	開設の場合は入力してください。ほとんどの場合「免許の日」です。	
15 欄 無線局の目的コード	開設と変更の場合は必須です。	
	プルダウン	「GEN」「PUB」「EXP」から選択します。
	フリー入力	プルダウンに該当するものがない場合、半角英大文字で入力します。
16 欄 通信事項コード	上段と下段があります。開設と変更では必須です。	
	上段	
	プルダウン	「AAF」「AGG」「CWR」「DAB」「DAI」「EDC」「EDT」「EPA」「FDA」「GAS」「GEN」「HBW」「HSM」「HSP」「HSW」「LAO」「LCA」「LCI」から選択できます。
	フリー入力	プルダウンに該当するものがない場合、半角英大文字で入力します。
	下段	
	プルダウン	「LCK」「LCL」「LCM」「LCT」「LGO」「MAW」「MCS」「PTG」「RDA」「RDK」「RDR」「RXY」「EXW」「SPA」「SRD」「WRU」から選択できます・
	フリー入力	プルダウンに該当するものがない場合、半角英大文字で入力します。

<p>17 欄 通信の相手方</p>	<p>開設と変更では必須です。</p> <table border="1" data-bbox="475 215 1477 600"> <tr> <td data-bbox="475 215 667 546">プルダウン</td> <td data-bbox="667 215 1477 546">「免許人所属の陸上移動局」「免許人所属の陸上移動局、他の防災関係機関所属の無線局」「免許人所属の陸上移動局、消防機関所属の陸上移動局」「免許人所属の陸上移動局、消防機関所属の陸上移動局、防災関係機関所属の無線局」「免許人所属の陸上移動局、受信設備」「免許人所属の携帯局」「免許人所属の携帯局、消防機関所属の携帯局」「免許人所属の別紙固定局」「免許人所属の受信設備」から選択することができます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 546 667 600">フリー入力</td> <td data-bbox="667 546 1477 600">プルダウンに該当するものがない場合、全角で入力します。</td> </tr> </table>	プルダウン	「免許人所属の陸上移動局」「免許人所属の陸上移動局、他の防災関係機関所属の無線局」「免許人所属の陸上移動局、消防機関所属の陸上移動局」「免許人所属の陸上移動局、消防機関所属の陸上移動局、防災関係機関所属の無線局」「免許人所属の陸上移動局、受信設備」「免許人所属の携帯局」「免許人所属の携帯局、消防機関所属の携帯局」「免許人所属の別紙固定局」「免許人所属の受信設備」から選択することができます。	フリー入力	プルダウンに該当するものがない場合、全角で入力します。										
プルダウン	「免許人所属の陸上移動局」「免許人所属の陸上移動局、他の防災関係機関所属の無線局」「免許人所属の陸上移動局、消防機関所属の陸上移動局」「免許人所属の陸上移動局、消防機関所属の陸上移動局、防災関係機関所属の無線局」「免許人所属の陸上移動局、受信設備」「免許人所属の携帯局」「免許人所属の携帯局、消防機関所属の携帯局」「免許人所属の別紙固定局」「免許人所属の受信設備」から選択することができます。														
フリー入力	プルダウンに該当するものがない場合、全角で入力します。														
<p>18 欄 識別信号</p>	<p>呼出名称を「むせんき 1」のように数字部だけ半角数字で入力します。識別信号の変更の場合は、新しい識別信号を入力します。呼出名称が無い固定局で子局番号や局名がある場合、子局番号の場合は（子局番号○）、局名の場合は「局名○」と入力します。（通信局によって違いますので、当協会へ確認願います。）</p>														
<p>19 欄 電波の型式並びに周波数の範囲及び空中線電力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上段、中段、下段の 3 つにわかれています。空中線電力はプルダウンから選択します。 ・周波数を、バンドで入力する場合は、上段に入力します。 ・周波数を、ポイントで入力する場合は、中段に入力します。周波数は最大 10 波まで入力することができます。 ・中段で周波数が 10 波を超える場合及び電波型式が異なる場合並びに中段に占有帯域幅がない場合は、下段に入力します。 <p>・上段</p> <table border="1" data-bbox="475 1368 1477 1995"> <tr> <td data-bbox="475 1368 703 1464">占有周波数帯幅</td> <td data-bbox="703 1368 1477 1464">「8k50」「16k0」「5k80」「24k3」「15k0」「2M50」「5M00」「9M00」「9M50」から選択します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1464 703 1615">電波型式</td> <td data-bbox="703 1464 1477 1615">「F3E」「F2D」「F2D F3E」「G1D G1E」「G7W」「D7W」「F2C F3E」「F2C F2D F3E」「F1E」「F1D F1E」から選択します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1615 703 1720">電波型式フリー入力</td> <td data-bbox="703 1615 1477 1720">電波型式プルダウンにない電波型式の場合、半角英数字で入力します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1720 703 1848">周波数</td> <td data-bbox="703 1720 1477 1848">周波数範囲（範囲開始～範囲終了）＋周波数間隔＋波数 いずれも半角数字で入力します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1848 703 1906">電力プルダウン</td> <td data-bbox="703 1848 1477 1906">「5」「4」「2」「1」「50」「25」「10」「3」から選択します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1906 703 1995">電力フリー入力</td> <td data-bbox="703 1906 1477 1995">上記プルダウンにない電力は、電力を半角数字で入力します。</td> </tr> </table> <p>・中段</p> <table border="1" data-bbox="475 2096 1477 2136"> <tr> <td data-bbox="475 2096 703 2136">占有周波数帯幅</td> <td data-bbox="703 2096 1477 2136">「8k50」「16k0」「5k80」「24k3」「15k0」「2M50」「5M00」</td> </tr> </table>	占有周波数帯幅	「8k50」「16k0」「5k80」「24k3」「15k0」「2M50」「5M00」「9M00」「9M50」から選択します。	電波型式	「F3E」「F2D」「F2D F3E」「G1D G1E」「G7W」「D7W」「F2C F3E」「F2C F2D F3E」「F1E」「F1D F1E」から選択します。	電波型式フリー入力	電波型式プルダウンにない電波型式の場合、半角英数字で入力します。	周波数	周波数範囲（範囲開始～範囲終了）＋周波数間隔＋波数 いずれも半角数字で入力します。	電力プルダウン	「5」「4」「2」「1」「50」「25」「10」「3」から選択します。	電力フリー入力	上記プルダウンにない電力は、電力を半角数字で入力します。	占有周波数帯幅	「8k50」「16k0」「5k80」「24k3」「15k0」「2M50」「5M00」
占有周波数帯幅	「8k50」「16k0」「5k80」「24k3」「15k0」「2M50」「5M00」「9M00」「9M50」から選択します。														
電波型式	「F3E」「F2D」「F2D F3E」「G1D G1E」「G7W」「D7W」「F2C F3E」「F2C F2D F3E」「F1E」「F1D F1E」から選択します。														
電波型式フリー入力	電波型式プルダウンにない電波型式の場合、半角英数字で入力します。														
周波数	周波数範囲（範囲開始～範囲終了）＋周波数間隔＋波数 いずれも半角数字で入力します。														
電力プルダウン	「5」「4」「2」「1」「50」「25」「10」「3」から選択します。														
電力フリー入力	上記プルダウンにない電力は、電力を半角数字で入力します。														
占有周波数帯幅	「8k50」「16k0」「5k80」「24k3」「15k0」「2M50」「5M00」														

		「9M00」「9M50」「85K0」から選択します。
電波型式		「F3E」「F2D」「F2D F3E」「G1D G1E」「G7W」「D7W」「F2C F3E」「F2C F2D F3E」「F1E」「F1D F1E」「D1D」「A3E」から選択します。
電波型式フリー入力		電波型式プルダウンにない電波型式の場合、半角英数字で入力します。
周波数（14個）		周波数を半角数字で入力します。最後の欄は自由に入力できますが、できるだけ使わないようにお願いします。 先頭の4つの単位はプルダウンになっており、「MHz」「kHz」「GHz」から選択できるようになっています。
電力プルダウン		「5」「4」「2」「1」「50」「25」「10」「3」から選択します。
電力フリー入力		上記プルダウンにない電力は、電力を半角数字で入力します。
電力注		電力に関する注を入力します。
・下段		
占有周波数帯幅		「8k50」「16k0」「5k80」「24k3」「15k0」「2M50」「5M00」「9M00」「9M50」「85K0」から選択します。
電波型式		「F3E」「F2D」「F2D F3E」「G1D G1E」「G7W」「D7W」「F2C F3E」「F2C F2D F3E」「F1E」「F1D F1E」「D1D」「A3E」から選択します。
電波型式フリー入力		電波型式プルダウンにない電波型式の場合、半角英数字で入力します。 また先頭の4つの単位はプルダウンになっており、「MHz」「kHz」「GHz」から選択できるようになっています。
周波数（10個）		周波数を半角数字で入力します。
電力プルダウン		「5」「4」「2」「1」「50」「25」「10」「3」から選択します。
電力フリー入力		上記プルダウンにない電力は、電力を半角数字で入力します。
電力注		電力に関する注を入力します。

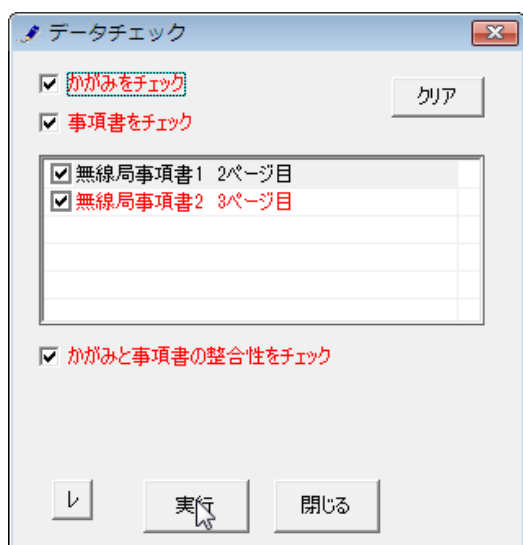
(5) 無線局事項書 2 の作成

20 欄 無線局の区別	識別信号を入力します。												
21 欄 無線設備の設置場所 又は常置場所	<p>1 装置で設置場所が 8 箇所を超える場合は、管理者が総務省システムへ手入力しますので、9 箇所目以降の情報をメール等で連絡ください。</p> <table border="1" data-bbox="496 1469 1477 1957"> <tr> <td>チェックボックス</td> <td>「設置場所」か「常置場所」のどちらかをチェックします。</td> </tr> <tr> <td>設置場所番号 (8 個)</td> <td>プルダウンになっています。番号を選択してください。</td> </tr> <tr> <td>設置場所の区別コード (8 個)</td> <td>「W」「T」「R」「O」「C」「G」「M」「B」「Y」「F」「S」「J」「P」「U」「Q」「V」から選択します。</td> </tr> <tr> <td>住所フリガナ</td> <td>住所のフリガナを全角カタカナで入力します。</td> </tr> <tr> <td>都道府県市区町村コード</td> <td>都道府県市区町村コードを半角数字で入力します。</td> </tr> <tr> <td>住所</td> <td>住所を全角で入力します。</td> </tr> </table>	チェックボックス	「設置場所」か「常置場所」のどちらかをチェックします。	設置場所番号 (8 個)	プルダウンになっています。番号を選択してください。	設置場所の区別コード (8 個)	「W」「T」「R」「O」「C」「G」「M」「B」「Y」「F」「S」「J」「P」「U」「Q」「V」から選択します。	住所フリガナ	住所のフリガナを全角カタカナで入力します。	都道府県市区町村コード	都道府県市区町村コードを半角数字で入力します。	住所	住所を全角で入力します。
チェックボックス	「設置場所」か「常置場所」のどちらかをチェックします。												
設置場所番号 (8 個)	プルダウンになっています。番号を選択してください。												
設置場所の区別コード (8 個)	「W」「T」「R」「O」「C」「G」「M」「B」「Y」「F」「S」「J」「P」「U」「Q」「V」から選択します。												
住所フリガナ	住所のフリガナを全角カタカナで入力します。												
都道府県市区町村コード	都道府県市区町村コードを半角数字で入力します。												
住所	住所を全角で入力します。												

22 欄 移動範囲	基地局、携帯基地局、固定局は入力不要								
23 欄 船舶又は航空機の所有者（設置場所又は常置場所とする場合）	入力できません。								
24 欄 備考	<table border="1"> <tr> <td>フリー入力 1</td> <td>全角で入力します。</td> </tr> <tr> <td>フリー入力 2</td> <td>全角で入力します。</td> </tr> <tr> <td>プルダウン</td> <td>「免許手続規則第 18 条の 2 の規定により、工事設計書の提出を省略します。」「工事設計書に変更はないので、工事設計書の添付を省略します。」を選択することができます。</td> </tr> <tr> <td>プルダウン</td> <td>「(注) この周波数の使用は、他の防災関係機関所属の無線局と通信を行う場合にに限る。」を選択することができます。</td> </tr> </table>	フリー入力 1	全角で入力します。	フリー入力 2	全角で入力します。	プルダウン	「免許手続規則第 18 条の 2 の規定により、工事設計書の提出を省略します。」「工事設計書に変更はないので、工事設計書の添付を省略します。」を選択することができます。	プルダウン	「(注) この周波数の使用は、他の防災関係機関所属の無線局と通信を行う場合にに限る。」を選択することができます。
フリー入力 1	全角で入力します。								
フリー入力 2	全角で入力します。								
プルダウン	「免許手続規則第 18 条の 2 の規定により、工事設計書の提出を省略します。」「工事設計書に変更はないので、工事設計書の添付を省略します。」を選択することができます。								
プルダウン	「(注) この周波数の使用は、他の防災関係機関所属の無線局と通信を行う場合にに限る。」を選択することができます。								

(8) データチェック

かがみと無線局事項書 1、無線局事項書 2 の入力 completed したら、データチェックを実行してください。記載ミス自動的にチェックし、ミスがあればメッセージが出ます。



データチェックが完了したら、名前を付けて保存し、陸上無線協会へのメールに保存した Word 文書を添付してお送りください。